

WEEKLY BULLETIN 2023-2024

第2510地区
Rotary
札幌東ロータリークラブ

8月17日(木) 第5号
第3056回 例会



本日の
プログラム

今、大学院留学する理由

財団奨学生 堀 友里 さん

ガバナー公式訪問 RI第2510地区ガバナー 松浦 光紀 氏

小樽南ロータリークラブの松浦光紀と申します。本日はこのような大勢の会員の皆様がいらっしゃる中でお話しする機会を頂き感謝申し上げます。

小樽で生まれ、大学を卒業後、名古屋、東京、千葉、神奈川、静岡の浜松、最後名古屋に戻り勤務しておりました。定年退職後、ファイナンシャルプランナーの資格を取り、そちらの仕事をしていたさなか、父親の調子が悪いということで小樽に帰ってきました。ただ横浜にも住まいがあり、小樽に長くいるつもりはなかったことから、三浦半島の城ヶ島にて新事業を開設しようと伺った折、誰も知らない地域だろうと三浦RCに誘われ入会していました。ほとんど奉仕活動がないクラブではありましたが、親睦を深めロータリーを楽しむことができました。小樽に帰った際、友人が何人かRCの会員だったことから、現在の小樽南RCに入会し、友人が会長をやることになりました、幹事に誘われ務めることになりました。70数名の会員がいたこともあり、大変でしたが勉強させて頂く機会となりました。地区ではポリオプラスやクラブ奉仕の委員会の副委員長を務めていくうちに、ガバナーの声がかかり現在に至ります。本日は13クラブ目の訪問となります。

私は、クラブの皆様に「ロータリーを楽しもう」と声掛け致しました。

ゴードン・RマッキナリーRI会長は、現在世界は、紛争や戦争、社会生活の中で、心を病む人が増えていることを、どのように援助して行くかを私達に問い合わせられました。又、私達が行っている奉仕活動について、インパクトのある内容になっているか問われています。

世界のロータリアンは、インドやアフリカでの会員増加にも関わらず、120万人を超える状況で留まっています。このような状況の中で、ビジョン声明からクラブ運営の基本としてDEI(多様性、平等さ、インクルージョン)の推進を求められて来ました。

現在、RC開設から117年が経過し、活動内容や定款

は時代に合わせ、大きな改訂がありました。DEIを通して、変化に対応することが求められています。クラブの会員は様々な職種、国籍、性別、年齢、思想等偏りはないか、多様性に富んでいるか、又、性別、人種や職業、考え方、学歴、など差別無く入会の機会が平等に運営されているか、クラブ内の会話は風通し良く、意見を言い合える場になっているかを検証され、自由闊達な議論を今まで以上進められるようお願い致します。

又、30代、40代の年齢の若い会員や女性会員の構成は非常に低い状況にあります。年齢の若い会員の入会は、クラブ存続の上で、欠かせない状況です。若い世代の勧誘に関し、力を入れて頂きたいと考えています。ロータークト会員は国際ロータリーの年会費も職業人は8ドル、学生は5ドルとなっています。地域社会での奉仕活動を共に協力し合い、クラブの更なる発展にご尽力を賜りますよう宜しくお願ひ致します。

野生ポリオ根絶に向けて、6月19日現在は、パキスタンの1例、アフガニスタンの6例だけです。減少傾向にありますが、ポリオワクチン由来によるポリオ患者はアフリカを中心に増加しています。7月の12～19日の1週間の期間にチャド、コンゴ民主共和国、コンゴ共和国、マダガスカル、ソマリア、タンザニア、ザンビアで27例の報告がありました。世界保健機関を中心国際ロータリー等主力団体が根絶に向け、2022～26年に26億ドルの資金援助を約束しています。5年間で3.7億人の子供にワクチン接種を行い、50ヶ国で疾病監視をする内容です。ポリオデーは10月28日です。是非ご協力を願い致します。

有難うございました。



■本日のロータリーソング

我等の生業

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長:ゴードン R.マッキナリー



CREATE HOPE
in the WORLD



松浦光紀ガバナーを囲んで

インタークトバッジ授与式

古瀬康紘 青少年奉仕委員長

当クラブの提唱クラブであります、北海高等学校インタークトクラブの本年度新入部員のご紹介とバッジ授与式を行います。

本年度は、1年生10名が入部されました。そのうち3名は、現在、東北への研修旅行に参加しておりますので、本日は7名の新入部員の皆様にお越し頂きました。寺島莉桜さん、金澤愛心さん、関井さやかさん、三船うららさん、森田萌生さん、家山楓梨さん、近藤幹菜さんの7名です。本日は松浦光紀ガバナーよりバッジ授与を行って頂きます。新入部員の皆様には、我々とともに奉仕を学び、地域社会に貢献できるよう期待しております。よろしくお願ひします。

この場をお借りしご案内いたします。インタークトクラブとの共同事業であります、ペットボトルキャップ回収を実施します。10月26日(木)の例会に予定しているインタークト活動報告会で回収する予定です。会員の皆様には、今からたくさん集めご協力頂ければ幸いです。時期が近づきましたら改めてご案内させて頂きます。ありがとうございました。

寺島莉桜さん挨拶

こんにちは。北海高等学校インタークトボランティア部の寺島莉桜です。本日はインタークトバッジを頂きまして、ありがとうございます。私たちインタークトボランティア部は、札幌東ロータリークラブのご支援があって、様々な活動が出来ています。5月のユニバーサルカーリング大会や6月の年次大会では、大変貴重な経験が出来ました。そのことに感謝し、これからも一つひとつの活動に真剣に取り組み、学びを得て、より良い活動をしていきたいと思います。本日は本当にありがとうございました。

